

シリーズ「出雲市のごみ処理基本計画について」 その2

前号からシリーズでお知らせしている「シリーズ第2次出雲市ごみ処理基本計画」の2回目は、出雲市の現状を踏まえたごみ減量等の目標設定についてお話ししていきます。

本計画は、前計画の策定から5年が経過したこと、平成23年10月の斐川町との合併や可燃ごみが増加傾向にあることなどの状況の変化により計画の見直しを行ったものです。

本計画の基本方針は、前回もお知らせしましたとおり下記の3つを柱として取り組むこととしています。



○計画の期間	平成25年度～平成34年度（10年間）	
○ごみ処理基本計画	基本目標	「もったいない」の心で築く循環型のまち
	基本方針	(1) 排出抑制の推進
		(2) 再生利用の推進
(3) ごみの適正処理		

平成23年度のごみ処理実績をもとに、「ごみの排出量」「再資源化量」「最終処分量」の平成29年度および平成34年度の目標値を設定しました。設定に当たり、出雲市の人口は平成23年度の174,960人から平成34年度には170,000人になだらかに減少すると考えました。



出雲市のごみ減量の目標

(1) ごみ減量化目標

ごみの減量化については、本市の環境基本計画のなかで循環型社会構築を基本目標とし、3R（リデュース（排出抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用））の推進を重点プロジェクトとして位置付けています。

ごみ減量化の目標値の設定

項目	実績	目標値	
	平成23年度	平成29年度	平成34年度
ごみ排出量	62,632 t/年	60,117 t/年	57,602 t/年
ごみ排出量削減率	—	約 4% 削減	約 8% 削減

(2) 再資源化目標

現在、リサイクル品の回収とごみとして排出されたものから資源物を回収し、19.5%を再資源化していますが、将来的には各種の取り組みによって、この割合を約25.8%にまで引き上げる目標値を設定しました。

再資源化の目標値の設定

項目	実績	目標値	
	平成23年度	平成29年度	平成34年度
再資源化量	12,239 t	13,543 t	14,846 t
再資源化率	19.5%	22.5%	25.8%

(3) 最終処分目標

最終処分の目標は、ごみ減量化、資源化を推進することで、現状14.5%から13.8%まで減量させる設定としました。

最終処分の目標値の設定

項目	実績	目標値	
	平成23年度	平成29年度	平成34年度
最終処分量	9,104 t	8,539 t	7,973 t
最終処分率	14.5%	14.2%	13.8%

上記の目標を達成するため、市では3R（リデュース（排出抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用））に関する様々な取り組みを行ってまいります。具体的な内容については次号でお知らせいたします。





教えて！ ごみの出し方！

前号から始めましたこのコーナーでは、知っているようで知らなかったごみの出し方や、ついつい起こってしまうトラブルなどをテーマに分かりやすく解説していきます。

今回は・・・

空きびんを埋立ごみの袋に入れないで！



せっかくリサイクルできる空きびんなのに、赤い埋立ごみ用の袋に入れると、そのまま埋立処分されてしまいます(+o+)

必ずリサイクル用の透明なごみ袋を使って、空きびん回収の日に出してくださいね(^o^)/

突撃！ごみ減量化レポート！

このコーナーは、皆様のご家庭や職場でごみ減量をどのように工夫して実践しているかを紹介する情報コーナーです。

今回は湖陵地域にお住いの三原さんのご自宅に突撃させていただきました。

出雲市では地域でのごみ問題を解決するため、「出雲市ごみ減量化アドバイザー」を地域の方に委嘱しています。今回はそのアドバイザーの一人である湖陵地域にお住いの三原喜久子さんのお宅へ突撃させていただきました。

三原さんは地域での指導者としてごみの減量に関する活動を積極的に展開しておられますが、ご自宅でも段ボールコンポストなどを使った生ごみの堆肥化など、ごみ減量化に取り組んでいらっやいます。他にも変わったこととして、煎茶などの茶ガラをうまく利用しているらっやようですね。



「はい。我が家では煎茶を飲んだ後の茶ガラを取っておいて、魚焼き器（グリル）の網の下に敷いています。こうすることによって魚がムラなく焼けますし、良い香りが加わるんですよ。」

なるほど！これは生活の知恵ですね。うまく再利用されてますね。

「それだけじゃないんですよ。使用後の茶ガラはカラカラに乾燥していますので、そのまま可燃ごみで捨てるより、軽量化した状態で捨てることのできるんですよ。」

おお！生ごみを乾燥させて捨てることは、可燃ごみの減量化につながってますね。スタイリッシュですね。さらに、最終的には出雲エネルギーセンターの負荷軽減に役立ってますね。すごいですね。



今まで何の気なしに捨てていたごみも、ちょっとしたアイデアで減量化になりますよ。皆さまも三原さんのように楽しくごみの減量化に取り組んでみませんか。